

わたしとまちの情報紙

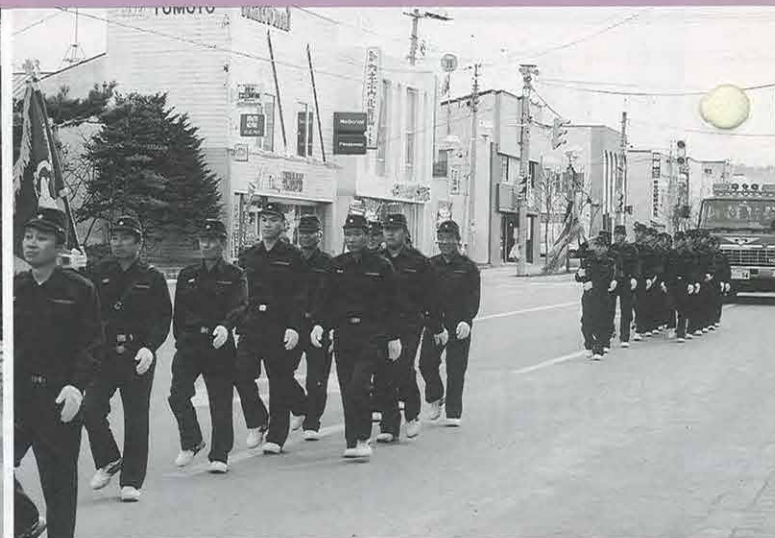
広報サロマ

2002

5月号

No.535

佐呂間町ホームページ
<http://www.town.saroma.hokkaido.jp>



特集

行政改革～5年間でこのようなことをやりました!!

シリーズ

市町村合併
佐呂間町総合(ふれあい)給食News

春の行楽期の交通安全運動が行われます。 期間5月10日(金)～19日(日)
今月は、軽自動車税と固定資産税第1期の納期です。忘れずに!!

■これからの地方分権時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを構築するために、平成8年度に第2次行政改革を策定し、事務事業の見直しなどに取り組んできましたが、その結果をお知らせいたします。

第2次行政改革

町は平成9年度から平成13年度までの5年間に期間とする、第2次行政改革大綱を平成8年度に定め、これに基づき住民で組織する「行政改革推進委員会」において出された6項目を基本とする改善計画により事務事業や組織機構、受益者負担の適正化などの見直しを行ってきました。

事務事業の見直し

1 各種使用料の見直し

◎平成10年10月より消費税等の改定を行いました。

◎徴収対策室を平成13年4月に設置し、未納、滞納解消を図っています。

2 事務事業の整理統合

◎平成11年7月の機構改革により、スクールバス、いこい号、社教バスの管理体制の一元化を図りました。

◎平成11年7月の機構改革に合わせ、各課事務事業の見直しを行いました。

◎平成10年4月より防犯システムを導入し、夜間当直委託業務を廃止しました。



5年間でこのようなことをやりました!!

～経費削減額は、2億3600万円～



◎平成11年4月より女子職員事務服等の廃止をはじめ、全庁的に被服貸与の見直しを行いました。

3 民間委託の推進

◎町営バス業務を民間委託としました。

◎平成10年4月よりホームヘルパー業務を社会福祉協議会へ移行し、効率的な運用を図りました。

4 行政運営の効率化

◎平成13年7月より観光協会事務を一部商工会へ移行し、効率的な運用を図りました。

◎幌岩中学校の統合を図りました。

5 財政運営の効率化

◎補助金・負担金自己診断シートにより検討を行い、平成

14年度一部運営費に係る補助金・負担金5%カットを実施しました。

◎厳しい財政状況に鑑み平成14年4月より町長4万円、助役3万円、収入役・教育長1万円の給料月額引き下げを図りました。

組織・機構の簡素合理化

◆ 組織・機構の見直し

◎平成10年4月より若佐支所・浜佐呂間出張所職員の嘱託化を行いました。

◎平成11年7月より選挙投票所を17箇所から10箇所に見直しを行いました。

◎平成11年7月に機構改革を行い、課、係の整理統合を行いました。

◎管理経費等節減のため平成11年4月より栄保育所を廃止しました。

◎衛生基準に適合しなくなったため「と場」を廃止し、それに伴い職員の配置変えを行いました。

◎平成11年度より臨時職員の一元化を図り、効率的運用を行いました。



定員管理及び給与の適正化

1 定員管理の適正化

◎退職者の不補充等により、定員目標161名に対し実績で157名の職員数となりました。
(定数170名に対し、平成13年度末157名)

◎診療所職員、特養調理員等の嘱託化により人件費の抑制を図りました。

◎診療所職員、特養調理員等の嘱託化により人件費の抑制を図りました。

2 給与の適正化

◎代休制度導入、各課事務事業の総点検により、時間外手当の抑制を行いました。

◎施設職員の勤務体制を変更し、時間外手当の削減を行いました。

◎人事院勧告等に基づき、期末手当の削減を行いました。

◎平成14年4月より管理職手当率を3%引き下げました。

◎平成11年4月より各種特殊勤務手当の廃止、引き下げなどを行いました。

◎平成11年4月より旅費・日当等の改定を行いました。

◎55歳昇給停止制度の導入を行いました。

◎平成14年4月より研修旅費支給基準の改正を行いました。

行政の情報化推進による行政サービスの向上

行政サービスの向上

◎各種電算システムを導入し、事務の効率化を図りました。

◎文書目録管理システムを導入するとともに、行政の透明性と知る権利の確保を図るため情報公開条例を制定しました。

会館等公共施設の設置及び運営管理の合理化

及び運営管理の合理化

◎町民センター及び体育館の常備管理体制を廃止しました。

◎スキー場や公園等の草刈りなどの業務を公共施設管理公社へ委託しました。

行政改革

☆第2次行政改革主な実施結果（▲は削減額）

1 事務事業の見直し

■各種使用料の見直し、受益者負担の公正確保

・各種使用料の改定 1, 487千円

■事務事業の整理統合

・夜間当直業務の廃止 ▲ 344千円

・職員被服貸与規定見直し ▲ 1, 733千円

■行政の運営の効率化

・幌岩中学校の統合 ▲ 6, 069千円

■財政運営の効率化

・全事務事業の経常経費削減 ▲ 66, 095千円

2 組織・機構の簡素合理化

■組織・機構の見直し

・支所、出張所職員の嘱託化 ▲ 42, 005千円

・選挙投票所の再編 ▲ 5, 404千円

・栄保育所の廃止 ▲ 9, 218千円

・と場廃止 ▲ 18, 584千円

・臨時職員一元化 ▲ 3, 888千円

■定員管理及び給与の適正化

・診療所、特養調理員等の嘱託化

▲ 17, 795千円

・代休制度導入による時間外手当の削減

▲ 10, 040千円

・人事院勧告の基づく期末手当支給率の削減

▲ 34, 785千円

・各種特殊勤務手当の見直し

▲ 6, 471千円

・旅費、日当支給基準の見直し

▲ 13, 800千円

市町村を取り巻く状況

～これからも大丈夫？～

市町村合併を考える

★市町村は、いろいろなサービスで

暮らしを支えています。

◆住みやすい環境の整備

道路・公園・水道・下水道・公営住宅など暮らしに必要な施設をつくったり、ごみの収集、処分などを行っています。

◆教育・スポーツ・文化の振興

小中学校・図書館・スポーツ施設などの施設をつくり運営しています。

◆医療・福祉サービスの提供

特別養護老人ホーム・デイサービスなどの運営や国民健康保険や介護保険などの仕事をしています。

◆消防・防災の業務

暮らしの安全を守るため、消防・救急業務や防災の仕事をしています。

市町村は住民のみなさんに一番身近な行政としてその他いろいろなサービスや仕事を行っています。

わたしたちの暮らしと市町村

★市町村は、みなさんから集めた税金などを使い、定められた職員数で仕事を行っています。

1. 市町村は自ら集める税金(市町村民税や固定資産税など)の他に、国や道から交付されるお金(地方交付税や補助金や借りたお金(地方債)などで仕事をしています。

2. 地方交付税は、市町村が集める税金ではありませんが、みずから集める税金で十分なサービスが出来ない市町村に対し、国が市町村にかわって集めた税金を交付する制度です。

3. 職員数は各市町村の条例で定められています。(給与の状況等は広報にて公表しています。)



市町村合併を考える part4

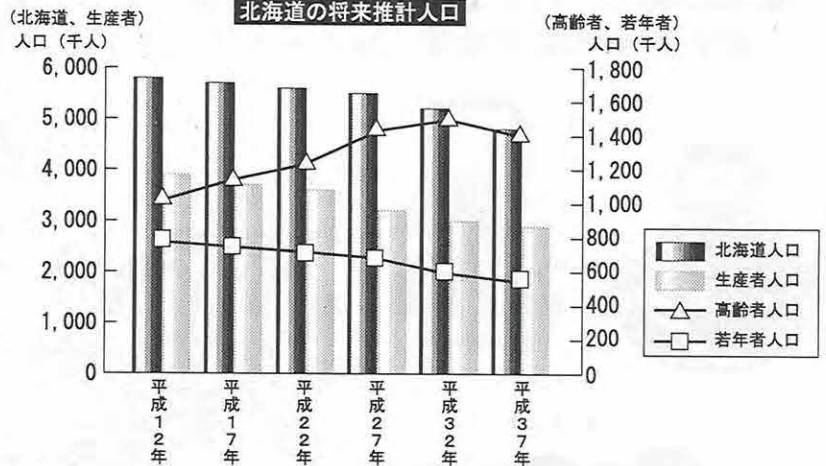
★わたしたちは市町村の範囲を超えて活動しています。また、広域で取り組む効果的なサービスも増えています。それらは、うまく対応できているのでしょうか。

道路網の整備や自動車の普及、コンピュータによる情報通信の発達、経済活動の広域化などにより日常の活動範囲は、市町村の行政区域を超えて拡大しています。ごみ処理などの環境対策や介護保険の運営など、広域的な処理が効果的なサービスや事務が増えています。

★少子高齢化が進んで市町村の人口が減少しても福祉サービスの対応や他のサービスの維持は大丈夫でしょうか。

道内市町村の少子・高齢化の進行や人口の減少は全国の中でも一層進むと予想されています。そのため、高齢者福祉などの充実を図り、より一層地域振興に力を入れる必要がありますが、市町村の収入減少も予測され、行財政基盤の弱い市町村では対応が難しくなると考えられています。

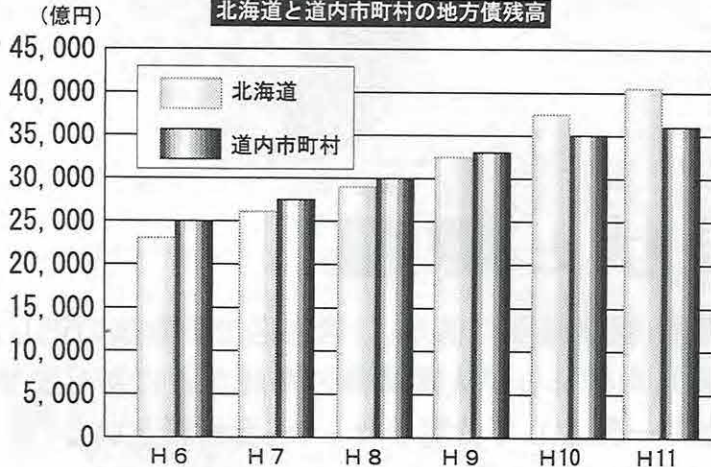
北海道の将来推計人口



★今のままの市町村の規模で十分な対応が可能でしょうか。

これからは市町村が住民とともにみずから考え、責任をもって個性豊かなまちづくりを行っていく時代ですが、小さな市町村では限られた職員で多くの分野の仕事を担っており、政策を立案する組織や専門職員が不足しております。

北海道と道内市町村の地方債残高



★国や地方の借入金が増えています。市町村の台所事情は

道内市町村の借入金は、年々増加しています。また、税金など収入(自主財源)の割合が低く、国や道から交付されるお金(地方交付税や補助金など)を頼りにしている市町村が多い状況にあります。現在、市町村は苦しい台所事情の中でやりくりしていますが、国や道の借入金も多額

になっており、今後、地方交付税や補助金が削減されれば財政基盤の弱い市町村は、サービス提供に支障がでると考えられています。(財政状況等は広報に掲載されています。)

今回で「市町村合併を考える」は最終回をむかえましたが、これからは、遠軽7か町村で市町村合併についての共通パンフレットを作成したり、佐呂間町役場内でもプロジェクトを発足させ市町村合併のあり方について検討しています。

今後、共通パンフレットの配布、プロジェクトの検討結果をお知らせするとともに、地域との話し合いやアンケート調査なども考えています。

皆さんも市町村合併について、それぞれの立場で考えてみてください。

市町村合併についてのお問合せは、役場総務課総務係まで。

TEL 2-1211

佐呂間町総合 (ふれあい) 給食NEWS

『佐呂間町総合（ふれあい）給食』事業実施に向け、町民の皆さんに更なるご理解をいただけるよう、今後とも町広報紙を通じて計画内容や取り組み状況についてお知らせしていきます。

今日の内容は『学校給食の現状と課題、効果、問題点』です。

給食に関してのご意見・ご要望がありましたら

総合給食事業推進室（Tel 2-1227）までご連絡ください。

学校給食とは…



安全な食材



生活習慣病



健康な体づくり



人間関係の育成



食べる楽しさ



栄養・食品に関する知識

学校給食における現状と課題

学校給食の目標は、児童生徒の栄養管理、健康増進のほか、日常生活での食事の正しい理解と望ましい食習慣の形成、食事を通じた好ましい人間関係の育成などにあります。

そうした意味で、学校給食は教育活動の一環として位置づけられ、食材料という「生きた教材」を通じた健康教育とともに明るい社交性をも養う総合的な学習の場でありま

す。

一方、飽食の時代の中で物質的に豊かであるものの、偏った食事内容からくる栄養のアンバランス、肥満傾向あるいは生活習慣病をもつ児童生徒や食物アレルギーの増加が問題となっています。

栄養所要量を基に献立を作成し、栄養士の創意工夫を加えながら児童生徒の現状に留意した給食の実施はもとより、これからはおいしい食事の提供に加え、人生80年時代の基礎となる健康教育を行うと同時に、豊かな食習慣などを育む総合的な学習の場として、学校給食を十分に活用することが求められていると言われています。

学校給食の効果

学校給食の時間は、友達や先生と食べる楽しさ、おいしい食事と出会う喜びなどを体得できる場です。食を通して得た楽しさや喜びを契機として学習を進め、その内容は、健康だけにとどまることなく広がっていきます。

食生活としての学校給食

◆正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食事を通じて自らの健康管理ができるようにします。

◆食事や当番活動を通じて、食べる楽しさや、相手を思いやる気持ち、また、生産者や作る人への感謝の気持ちなど豊かな心や望ましい人間関係を育成することができます。

◆給食の準備や後片付けなど、児童生徒が自らの手で仕事を進める活動は勤労に関する貴重な実践の場となり社会への適応性を養うことにつながります。

◆栄養・食品に関する知識について、具体的、実践的に学び、何をどれだけ食べればよいか、選ぶ能力、判断する能力を身につけることができます。

◆「生きた教材」である学校給食の献立から、食品の生産・流通を学んだり、地域の食文化を体験し、郷土への関心を深めることができます。

◆給食の献立の活用や、子供たちからの食の情報を食卓での話題にするなど、家庭における正しい食習慣や食生活への理解を深めてもらう。

学校給食の問題点

問題点

児童生徒の好き嫌いやダイエットなど色々な要素から、どの学校でも食べ残しが生じています。また、食物アレルギー等や、糖尿病、低血糖症のように、食の面で配慮を必要とする子供が増えており、その対応が指摘されています。

対応

食物アレルギーや病気を有する児童・生徒については、生命に係る重要な事項でもあることから、学校給食に関わる保護者・教員・栄養士・調理員の連携による情報共有や、別メニューの提供、該当食材の除去など、ひとり一人の状況に応じた対応。

また、栄養価だけを強調する単調になりがちな給食内容をより工夫したり、単に「残さず食べる」という指導ではなく、総合的な食教育により「楽しい給食」「食べたくなる給食」の供給が求められます。



ちびっ子探検学校ヨロン島

この事業は、自然の恵み、仲間と助け合う大切さ、外国人小学生との交流を通して国際感覚を学んでもらおうと、毎年、鹿児島県与論島で開催されています。今年も3月27日～4月3日の日程で行われたこの事業に、本町からも20名の子どもたちが参加し、真っ黒に日焼けした顔で元気に帰って来ました。

佐呂間小学校5年

山保 太郎

ぼくは、この「ちびっ子ヨロン探検学校」でいろんな友達を作りいろんな事を学びました。そして、もう一つ、この佐呂間（北海道）を出るときは、ジャンパーを着ていないと寒かったけど、南に行くにつれてジャンパーなんて着ていたらものすごく暑くなりました。

ヨロン島まで行くのにいろんな乗り物に乗りました。行きは

天候が少し悪く、飛行機や船は少々揺れました。

ヨロンについて、まず思ったのは、「海がすごくきれいだったな」と思いました。

浜活動の時、海の近くへ行ってビックリしたのが、何と水が透き通っていたのです。海は、遠くから見たら青っぽかったけど、近くで見たら透き通っていました。

浜活動で一番楽しかったのが、ハーレイ船大会です。僕の民宿竹丸荘は三回やった内、一位、二位、二位を取りました。

しかも、浜のおじさんの話によると、竹丸荘の船が一番重い船だったそうです。このことを聞いて「本当の最強は竹丸荘かな」と思いました。

次の日の島内ハイイクでは、いろんな所に行つていっぱい歩きました。特に浜で弁当を食べたのは最高でした。その日の夜サバイバルをしました。最初に、火をおこすための薪を運びました。次に、三、五人のグルーープを使って火をおこしました。後は、魚とソーセージを焼いて、芋を焼き芋にして夕食を取りました。食べ終わった頃に、スキルリーダーたちが作ったおみそ汁を飲んで寝ました。星が結構

きれいでした。

いろんな思い出があるけれど、一番の思い出は民宿のご飯です。

最後に、今回の7泊8日間ずつといろんな事をしてくれたみなさん、ありがとう。



佐呂間小学校5年

打越 友里香

私はヨロン島に行つてたくさん思い出ができました。友達もいっぱいできました。ヨロン島では、いろいろな体験ができました。

イカダ作りでは、みんなで協力してロープを引っぱたり、木

を持ち上げたりして手が痛くなったけど完成したイカダに乗った時はすごく楽しかったです。大変だったけど、完成した時はうれしかったです。運動会は負けちゃったけど、みんなで頑張ったので楽しかったです。

ハーレー船大会は、「ガーリック」とかけ声をかけて漕ぎました。水でべちゃべちゃになりました。砂糖キビしほりは、難しかったです。砂糖キビは甘かったです。

釣りは二匹釣れました。なかなか釣れなかったけど、釣れた時はすごくうれしかったです。

ハイキングは、歩くのが大変だったけど、いろんな所に行ったり、いろんなもの、きれいな景色が見られて良かったです。

私がヨロン島で一番楽しかった事は、きれいな海と白い砂浜でみんなで遊んだのが楽しかったです。水を掛け合ったり、砂で体を埋めたりした事は忘れられません。ヨロン島では、いっぱい思い出ができました。さよならパーティーの時は、民宿のおじさんとおばさんと一緒に遊んだりしました。おやつもいっぱいもらいました。みんなとは、その

日が最後だったので、少し寂しかったです。友達がいっぱいできて、民宿のおじさんもおばさんのもやさしくて、リーダー達がいっぱい最高でした。船で具合が悪くなった時、リーダーが助けてくれました。一緒に遊んでくれたり、運動会の時とかハーレー船体の時とかは、応援してくれました。

みんなと別れる時泣きました。ヨロン島での一週間は忘れられない思い出になりました。ヨロン島に行って本当に良かったです。楽しかったです。

佐呂間小学校5年 田中 聖二

ぼくが、ヨロン島に行つて楽しかったことは、飛行機や船に乗れたことです。飛行機に乗ったのは二回目で、始めて乗った飛行機は小型機で、ジャンボジェットに乗ったのは初めてでした。飛行機に乗ってしばらくすると耳が痛くなりました。飛行機の窓から見た景色はきれいでした。

船に乗ったのも二回目で、前に乗った船より大きかったからビックリしました。大型の船は

どれくらい揺れるのか心配だったけど、そんなに揺れなかったけど朝起きたら気持ち悪くなりました。

二つ目は、他の都道府県から来た友達と仲良くなれたことです。最初は、友達ができるかどうか心配だったけど、班で自己紹介をしたり、話をしたり遊んだりして仲良くなれてうれしかったです。

三つ目は、ハーレー船やイカダに乗れたことです。ハーレー船来会では、ハーレー船に乗って直進している時、他の友達がオールを逆に漕いだり、突然暴れだしたりして、右側の方に傾きだし浸水し、体勢を整えたら転覆しました。あの時は、ビックリしました。イカダ漕ぎでは、自分達で作ったイカダで遊んだりしました。楽しかったです。天候は佐呂間で言うのと、真夏の様な雲一つないカンカン照りです。暑かったです。顔が真っ黒になり、鼻の部分の皮がむけてヒリヒリしました。

ヨロン島に行けて楽しかったです。友達、リーダーや民宿の人と島の人に会えて、とてもうれしかったです。ヨロン島の景色の中でも一番海がきれいでした。色はマリンブルーの色でした。

いでした。ヨロン島の事や、リーダー、友達、民宿の人、島の事は絶対に忘れません。また行きたいです。ヨロン島に行けて本当に良かったです。楽しかったです。



参加者

山内 南	井上 実可子
大谷 芽維	田中 聖二
藤田 涉吾	馬場 泰有
平戸 麻未	打越 友里香
木暮 隆明	滝口 春香
阿部 夏希	小池 愛結子
岸 和貴	大塚 檀
尾崎 士朗	山保 太郎
宮田 愛梨	上島 遥
日沼 帆奈美	後藤 弥生

佐呂間町長 堀 次郎

本町は、皆さんからの税金や国からの地方交付税により、たくさんの方の公共施設を整備してきましたが、全国的なデフレ不況下にあつて、本町にとつても同様で特に木材業界などの不振により、年々税収は減少しております。

このような状況のなかで、本町の平成12年度決算で、今までの累積が1億9000万円近い滞納額が発生しており、このことは私の町政の信条である「公正・公平」の原則から、負担の公平を信じて納入していただいている町民に対して大変申し訳なく思っております。

滞納の原因は、「長引く不況の影響で、景気が悪い、売り上げが減少した、職を失った、所得が下がった等」として税金を納めず、景気が良くなった時に納める」などといっている方がいますが、今年度は、納税した町民と、しない町民で不公平を生じないようにするため病氣、災害などの特別な事情のある場合を除いて、納入の誠意のない滞納者及び納税相談にも応じない滞納者に対しては、これまでにも増して毅然たる姿勢を持つて対応を進めることといたしますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◎具体的な対策としては

滞納額解消のため、断固たる決意で収納対策特別委員会が定めたことを実行してまいります。

◎町税では滞納者への

強制手段の実施

給料・預貯金・電話加入権・その他財

産を積極的に差し押え、滞納分に充当させていただきます。

◎国民健康保険税では

資格証明書の交付

特別な事情もなく滞納した場合は、現在交付している被保険者証を返還していただき、「短期被保険者証」を交付し、さらに滞納が続くと「被保険者資格証明書」を交付し、医療機関の受診にかかった医療費をいったん全額自己負担しなければなりません。

◎公営住宅料では退去処分

特別な理由もなく公営住宅料を滞納している方には、保証人に対しても支払を請求いたします。

住宅の悪質な家賃滞納者に対しては、裁判手続きによる強制納入や住宅の明け渡しの手続きを行います。

◎水道料では給水停止

特別な事情もなく料金を納入して

納税状況の確認をする行政サービス

番号	項 目	担当課
1	ふるさとまちづくり振興事業補助	企画財政課
2	佐呂間高校姉妹校派遣事業	
3	企業振興促進補助金	
4	商工後継者育成事業費補助金	経 済 課
5	商工振興資金利子補給費補助金	
6	水産加工業振興資金利子補給費補助金	
7	商工業経営改善資金利子補給費補助金	
8	中小企業特別融資保証料補給費補助金	
9	緊急金融対策特別資金利子補給費補助金	
10	佐呂間町中小企業特別融資資金利子補給費補助金	建 設 課
11	定住促進団地分譲	
12	町営住宅入居	
13	建設工事等入札参加資格	教育委員会
14	指導者養成講習会派遣事業	
15	中学生姉妹都市派遣事業	
16	合併処理浄化槽設置推進事業費補助金	水 道 課
17	水洗便所改造等補助金	
18	水洗便所改造等資金融資貸付金負担金	
19	下水道排水設備工事指定業者	町 民 課
20	生ゴミ処理器購入費補助	
21	生ゴミ処理容器購入費助成	
22	鹿被害防護対策補助	農 務 課
23	地力増進事業補助	
24	農用地流動促進対策事業補助	
25	酪農ヘルパー利用助成補助	
26	畜産環境整備リース事業補助	
27	へい獣処理補助	
28	産業後継者研修補助	保健福祉課
29	バンカーサイロ利用促進事業補助	
30	畜産環境改善事業補助	
31	高齢者等住宅設備改造助成事業	
32	身障者、老人居室整備資金貸付事業	
33	介護サービス低所得者対策助成事業	
34	介護保険料減免制度	
35	保険給付費（療養給付費・出産育児一時金・高額療養費）	

※以上の各種行政サービスを申請する時に税情報の同意書、納税証明書が必要となっていますので、ご協力とご理解をお願いします。
各行政サービスの申請時の納税状況の確認については、各担当課にお問い合わせください。

いない方には、やむを得ず給水停止をすることといたしますのでご理解をお願いします。

ことができない方もいるかと思えます。一度に納入が困難な方は、分納の方法もありますので、決してそのままにせず、滞納額が大きくなる前に担当職員に相談していただきたいと思います。

町民の皆さん、佐呂間町民の一人として、住み良い豊かな町づくりに参画するためにも、町税、使用料等を納入していただきますよう心からお願い申し上げます。

納入忘れはありませんか？

5月には出納整理期間です。平成13年度分の町道民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、公営住宅使用料、水道使用料、保育料等の納入はお済みですか？納入通知書を確認のうえ、未納の場合は5月末までに必ず納めてください。

納税は、国民の義務であると同時に社会福祉への参加であり、国民健康保険税は、相互扶助のものであり、公営住宅料・水道料・保育料は使用した方が負担する義務を負うものです。さらに、利用者が行政サービスを受ける補助金、貸付金、融資等の交付対象となるもので、町税、国民健康保険税、使用料等の滞納がある場合は公平性を確保するうえでも、補助金、貸付金、融資等の交付対象から除外（行政サービスの制限）することとなりますのでご理解願います。

ただし、滞納者の中にはそれぞれの事情があり納期限内に納める

山菜取り心構え5か条

山菜取りのシーズンが始まりますが、例年5月・6月に多くの事故が発生しています。
心構えをよく読んで、楽しい山菜採りにしましょう!!

①行き先を必ず家族等に知らせましょう

行き先、帰宅予定時間等は、必ず、家族等に知らせておきましょう。自分だけの秘密の場所だからでは、万一の場合、捜査が大幅に遅れることになります。

②単独での入山はできるだけやめましょう

山菜取りに夢中になり、方向を見失い迷うことがあります。同行者との位置をお互いに確認することが大切です。万一の場合に、1人が救助を求めることができます。

③目立つ服装等に配慮しましょう

赤や黄色系の服装がよく目立ちます。仲間へ自分の位置を知らせたり、非常の場合に発見されやすくなります。

ヘリコプターへの合図は、傘、風呂敷を振ったり、鏡の反射光も有効です。

天候の急変に備え、雨具や保温効果のある被服の携行が大切です。



④通信手段（携帯電話、無線機等）や笛、ラジオ、非常食、テープ、懐中電灯等を携行しましょう

最近では携帯電話のエリアも広がり、山中でも高いところでは、通話可能な場合があります。

笛、ラジオ等の音の出るものは、クマ除けや自分の位置を知らせるのに役立ちます。

アメ、チョコレート、ビスケット等は非常食になります。入山コースの要所にテープやリボン等で目印を付けると、いざという時に役立ちます。

懐中電灯・ペンライト等は、万一の場合の必需品です。

⑤迷ったら落ち着いて行動しましょう。

迷ったときは、まず、自分の位置がどこなのか冷静に判断して下さい。無闇に歩き回らず、体力の消耗を抑え、落ち着いて捜査隊を待つなど慎重な行動が必要です。

万一の場合、家族等から捜査願いが出され、捜査隊が救助に向かいますので、発見されやすい場所、野宿に適した場所を早めに探すことが大切です。

笛を吹いたり、ラジオのボリュームを上げると捜査隊への合図になります。

毎年4月・8月・1月に粗大ごみの回収を実施していますが、4月の粗大ごみの回収では農機具の一部と思われる物や、家電リサイクルの対象製品が粗大ごみとして出されていました。粗大ごみの回収は、一般家庭から出る大きな不用品（カーペットや自転車、電子レンジ、テーブル、布団等）、一般の家庭で使用する大型のごみを収集するものです。農機具等は鉄を回収している業者や、販売店等に相談してください。また、家電リサイクル対象製品のテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンは粗大ごみとして出した場合にも不法投棄と見なされますので必ず適正な処理を行ってください。（※不法投棄は法律により5年以下の懲役又は1000万円以下の罰金に処される場合があります。）

※8月以降の粗大ごみの回収では、農機具・牧草のラップ・漁に用いる道具（浮き玉等）・家電リサイクル対象製品等、家庭用品以外の粗大ごみはステーションに出されても回収いたしませんのでご了承ください。

知来ごみ処理場へ直接搬入する方へのお願い

知来のごみ処理場へ直接ごみを搬入する場合は、荷台上で燃えるごみと燃えないごみに分けて搬入してください。直接搬入するごみも、燃えるごみは焼却炉で燃やしごみの減量化を行っています。現在、知来の埋立地は町内から集められたごみを焼却し全て埋め立てていますが、埋立地の許容量が年々少なくなっています。施設の延命のためにも分別及びリサイクルにご協力をお願いいたします。

粗大ごみを出すときの注意



お問合せ先 町民課生活環境係 TEL 2-1213

くらしの情報
Box

しせ
保健福祉課

問合せ先 Tel 2-11212

医療保健係から

◇国保の加入と喪失の届出

国保に加入されている世帯主の方は、ご本人又は、国保に加入している方の資格に異動が生じた場合、14日以内に届出を行わなければなりません。

特に6月までの間は、学校を卒業され新たに就職される方、他市町村に居住されている方や、土木・建設関連の事業所等で働き始める方が多くいらっしゃる時期です。

学校を卒業され他市町村に居住されている場合や事業所等の健康保険の資格を有した場合は、国保の喪失の届出が必要になります。また、事業所を退職され国保に加入する場合は、国保の加入の届出が必要になります。

どちらの届出を忘れているとそのまま国保税が課税されたり、保険の給付を受けることができなくなりますので忘れずに届出を行ってください。

◇国民健康保険・老人保健加入者の食事代等の減額申請

医療機関に入院された場合、診療・薬代とは別に一部自己負担として食事代（標準負担額）を医療機関に支払うことになります。

国民健康保険加入の方で、町民税が非課税世帯の方は、申請により食事代の一部自己負担額が減額される「標準負担額減額認定証」の交付を受けることが出来ます。

○食事代（標準負担額）：1日につき

一	般	780円
町民税非課税世帯	90日までの入院	650円
	過去12ヶ月の入院日数が90日を超える入院	500円

○老人保健入院代：1ヶ月につき

一	般	37,200円
	町民税非課税世帯	24,600円

又、老人保健加入の方は、申請により食事代の一部自己負担額の減額と入院時の一部負担金の限度額が減額となる「一部負担金限度額適用・標準負担額減

対象者及び交付枚数

助 成 対 象 と な る 障 害	改正前	改正後
下肢、体幹障害を含み、他の障害と合わせて３級以上に該当する者	24枚／年	20枚／年
心臓、腎臓又は呼吸器の機能障害の１級に該当する者		40枚／年
視覚障害者の１級又は２級に該当する者		
下肢、体幹障害の１級又は２級に該当する者	48枚／年	

※該当になる方で、申請を行っていない方は印鑑と身体障害者手帳を持参のうえ福祉係までお越しください。

福祉係から

◇佐呂間町身体障害者ハイヤー料金助成要綱変更について

身体障害者手帳をお持ちで次の表に該当する方（在宅者に限る）にハイヤー料金の助成を行っておりますが、平成14年度より助成内容の一部が変更されますのでお知らせいたします。

額認定証」の交付を受けることが出来ます。
※届出・申請をする場合は、次の物を持参し申請を行ってください。
届出・申請に必要な物
・印鑑
・健康保険被保険者証
・老人保健法医療受給者証

□ 特設人権相談所を開設 □

毎年、6月1日から30日までは「人権擁護委員制度普及月間」です。

この月間にちなんで、北見人権擁護委員協議会及び釧路地方法務局北見支局では、次の日程で「特設人権相談所」を開設し、人権擁護委員と法務局職員がご相談をお受けします。

費用は無料で、秘密は固く守られますので、日頃悩んでいることや困っていることを、この機会にお気軽にご相談ください。

▼特設人権相談所

とき 平成14年6月7日（金）午後1時から午後4時
ところ 佐呂間コミュニティセンター（談話室）

▼相談担当者

人権擁護委員 山口 光友（永代町 Tel 2-3619）
同 内藤 学峰（仁倉 Tel 6-2725）

釧路地方法務局北見支局（Tel 0157-23-6166）

※普段でも人権擁護委員及び釧路地方法務局北見支局では、常時相談をお受けしています。お気軽にお尋ねください。

◇児童運営委員の募集について
佐呂間町では、次のとおり児童館の運営方法等を審議願う運営委員を募集いたします。

・公募による委員数 2名(総数4名)
・委員の任期 2年
・公募の対象者 佐呂間町にお住まいの20歳以上の方です。

☆助成券の内容

今まで割引券1枚で基本料金(現在520円)相当分の距離が利用できる券のみを発行しておりましたが、今回の改正により町内(片道)移動の乗車料金を全額助成する券を合わせて発行することとなりました。

- ① 20枚交付の方→16枚 (現在発行している基本料金割引券)
4枚 (新たに交付する町内の移動全額助成券)
- ② 40枚交付の方→32枚 (現在発行している基本料金割引券)
8枚 (新たに交付する町内の移動全額助成券)

・応募方法

応募申込書を役場保健福祉課福祉係、若佐支所、浜佐呂間出張に提出願います。(応募申込書は、上記提出先にあります。)

応募期限 平成14年5月31日(金)

しせ おら 水道課

問合せ先 Tel 2-11215

■水道係から

◇水道使用にあたって

使用開始及び休止、引越越し、名義人の変更、用途の変更、栓数の変更、納入通知書・口座振替済通知書の郵送先の変更などがあるときは、あらかじめ水道課水道係又は業務係までご連絡下さい。また、手続きをされる際には、印鑑を必ずご持参下さい。

しせ おら 企画財政課

問合せ先 Tel 2-11214

■計画係から

◇平成14年度商業統計調査

の実施について

平成14年6月1日現在で平成14年商業統計調査が実施されます。

この調査では、卸売業、小売業を営むすべての事業所(店舗)が対象となります。調査については、調査員が5月下旬から調査票をもって各事業所にお伺い

致します。従業者数、年間商品販売額、商品手持額などの基本的な事項について記入していただいた後、調査員が回収致します。

統計調査の結果については、国の経済施策の立案、経済計画策定の基礎資料として利用されるほか学術研究に用いられ、統計作成の目的以外に使用されることはありません。

ご協力のほどよろしくお願い致します。

■企画係から

◇ふるさとまちづくり

振興事業について

町内に在住している個人や団体の方が、文化・芸術活動や地域間・国際交流、又は人材育成を目的とする研修を行う場合に「ふるさとまちづくりの振興事業」にて助成を行っています。

補助対象外となる項目も一部ありますが、この事業を活用してみませんか?

多くの方がこの事業を利用していたくことを願っております。

また、補助の対象となる事業、補助率については気軽に相談ください。

●補助の対象外となるもの

- ・営利を目的とした活動
- ・従業員の福利厚生活動
- ・学校教育活動
- ・鑑賞を目的とした活動

□ むし歯予防デーのお知らせ □

◆遠軽歯科医師団と紋別保健所では...

歯の衛生に関する正しい知識の普及、歯科疾患の予防処置と早期発見を図るため、次により実施いたします。

▼日時 6月1日(土)午前11時から午後3時まで

▼場所 遠軽町保健福祉総合センター・げんき21

- ▼内容 ・歯科検診及び歯科相談
- ・歯科ドック
- ・フッ素塗布
- ・「歯・口」に関する絵の展示など

▼お問い合わせ 紋別保健所 Tel (01582)3-3108

□ 「情報ボックス設置工事」に伴うお願い □

北海道開発局網走建設部北見道路事務所では、平成12年から「情報ボックス設置工事」を進めていますが、次の期間中車両通行、出入り等大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

工事名 一般国道333号 佐呂間町

佐呂間情報BOX設置外一連工事

工事区間 佐呂間町中園～佐呂間町大成 L=15.6km

工事期間 平成14年5月～平成15年2月

発注者 網走開発建設部 北見道路事務所

Tel (0157)26-2281

施工者 大同・窪田・田中経常建設共同企業体

おしせ
建設課

問合せ先 TEL 2-11210

管理係から

◇公営住宅の空家状況について
平成14年4月18日現在の町営住宅
の空家状況をお知らせいたします。

西 富 団 地	1階 3LDK	1戸		16,100円～
緑 園 団 地	1階 2DK	5戸	※	4,800円～
〃	1階 2DK	1戸	※	5,700円～
〃	1階 3DK	2戸	※	8,100円～
若佐第1団地	1階 2DK	3戸	※	5,100円～
栄 団 地	2階 3LDK	2戸		15,700円～
富武士共和団地	1階 2DK	5戸	※	5,200円～
〃	1階 3DK	5戸	※	6,000円～
〃	1階 3DK	1戸	※	7,500円～
若 里 団 地	1階 3DK	4戸	※	8,800円～
浜佐呂間第3団地	2階 3LDK	1戸	※	17,300円～

※印は、50歳未満でも単身入居が可能な住宅です

☆入居の申込、家賃・敷金、入居者資格
等詳しい内容については、管理係まで
お問い合わせ願います。
又、空家のない団地への入居申し
込みの予約も受付いたします。(※
入居の決定を確認するものではありません。)

サロマ湖フォトコンテストvol. 5 応募作品募集中!!

佐呂間町観光協会では、今年も日本で三番目に大きな湖「サロマ湖」をメインとした写真コンテストを開催します。審査員は観光協会の会員がつとめます。したがって応募される写真はプロが撮影した写真を審査する能力はありませんが、サロマ湖を訪れ、サロマ湖に魅力を感じ、何気なく撮した写真を少し大きく引き伸ばし応募して下さい。もちろんプロの方でも応募されてかまいません。



★テーマ サロマ湖の何気ないひとコマ

【応募作品】 サロマ湖をテーマに撮影した作品

【応募資格】 特にありません

(テーマとする地域以外に在住する方大歓迎)

【応募期間】 平成14年10月31日必着のもの

【応募規定】

- 1 作品は応募者本人が、直接撮影した未発表のものに限ります。
- 2 応募作品は、カラー又はモノクロで四つ切りか四つ切りワイドとしプリントされたものに限ります。組写真による応募は不可。
- 3 入賞した場合は、ネガ、又はポジを提出すること。APSフィルムは不可。デジタルカメラによる撮影及びプリントは不可。
- 4 応募者は、撮影場所、撮影年月日、タイトル、氏名、住所、電話番号、年齢を明記した応募用紙を、作品の裏にお貼り下さい。

5 応募作品は、平成13年10月以降に撮影したもの。

【表彰】

グランプリ 1点 賞金10万円
準グランプリ 1点 賞金 5万円
入 賞 3点 賞金 3万円
佳 作 10点 賞金 1万円
参 加 賞 全 員 記 念 品

【応募先・問合せ先】

北海道常呂郡佐呂間町字永代町3番地(商工会内)
佐呂間町観光協会

TEL 2-3448 FAX 2-3267

※受賞については直接本人にご連絡いたします。尚、入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

全ての応募作品、提出物については、返却いたしません。

□ 5月31日は自動車税の納期限です□

◆自動車税は毎年4月1日現在の自動車の所有者に納めていただく道税です。必ず、納期限までに納めましょう!!

※住所を変更された方、納税通知書が届かない方、又、自動車税についてわからない点やご相談がありましたら下記までお願いします。

▽お問合せ先

網走支庁総務部税務課 (TEL0152-44-7171)

網走支庁北見道税事務所 (TEL0157-25-8681)

※住所変更の届けは「道税HP」からもできます。

<http://www.pref.hokkaido.jp/soumu/sm-zeimu>です。

□ 平成14年度調理師試験のお知らせ □

平成14年度の調理師試験の日程が決まりました。

試験願書の配布は紋別保健所・遠軽支所・最寄りの保健所で5月10日頃から配布いたします。

▼試験の日時 平成14年8月29日(木)

▼試験地 北見市

▼願書受付 平成14年5月27日～31日

▼願書提出先 最寄りの保健所

▼問合せ先 紋別保健所 健康推進課 健康増進係
TEL01582-3-3108

一般国道333号通行規制の変更について

一般国道333号、北見市北陽(ルクシ峠)において、本普及工事までの間、次のとおり通行規制を行っておりますのでご協力をお願いします。

1. 通行規制区間 常呂郡佐呂間町字栃木～北見市北陽
2. 通行規制期間 平成14年4月15日～未定
3. 規制内容 昼間:片側交互通行/夜間:通行止
4. 迂回路

- ◆一般国道333号～道道留辺蘂浜佐呂間線～
一般国道39号線～道道北見常呂線～一般国道333号
- ◆一般国道333号～道道留辺蘂浜佐呂間線～
一般国道238号線～道道北見常呂線～一般国道333号
- 5. 規制時間(通行止め)

迂回路図

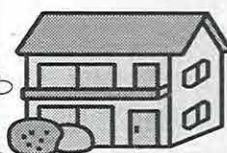


4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18:30	18:00	19:00		18:00	17:00	16:30		16:00		16:30	17:00
～翌5:00				～翌6:00			～翌7:00				～翌6:00

お問合せ先 北海道開発局 網走建設部 管理課 TEL0152-44-6171
網走建設部 北見道路事務所 TEL0157-36-9898
日本道路交通情報センター TEL011-281-6511

住宅の解体工事には 「分別解体の届出」 が必要になります。

5月30日から!!



建設廃棄物は、年間約8,000万トンも発生しています。これは、産業活動で発生しているゴミの約2割、家庭ゴミの約1.5倍もの量にのぼっています。この建設廃棄物の処理をめぐって不法投棄や最終処分場の不足など様々な問題が発生しています。

このため、建物を解体する業者に建設廃棄物を分別しながら解体し、これをリサイクルすることが義務付けられました。

家主の方には次のような役割があります。

- ① 請負業者から分別解体等の計画の内容についてきちんと説明を受けます。
- ② 分別解体の届出を都道府県知事に提出します。
- ③ 工事契約時に分別解体の費用を明記し費用をきちんと支払います。
- ④ 請負業者から再資源化等の完了報告を受け、きちんとリサイクルされたかチェックします。

届出が必要な工事(予定)は次の工事になります。

- ・建築物の解体 床面積 80㎡以上
- ・建築物の新築 床面積 500㎡以上
- ・建築物の修繕、模様替 1億円以上
- ・その他工作物に関する工事 500万円以上

※この法律に関するお問い合わせは
北海道建設部 建築指導課
Tel 011(231)4111(内線29-464)

若佐診療所休診のお知らせ

休診日 平成14年5月23日(木曜日)
5月24日(金曜日)

ご迷惑をおかけいたしますが、医師不在のため休診致します。



平成14年3月28日、役場町長室において、妻アヤ子さんに伝達されました。

功績を称えて
佐呂間町議会議員として、さらに議会議長を努められるなど、永年にわたり地方自治の育成に貢献された、故 西喜作氏に平成14年2月6日付で勲5等双光旭日章正六位が授与されました。



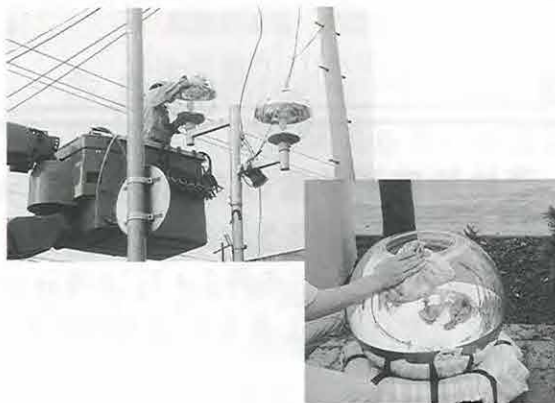
佐呂間市街地が明るくなりました。
街路灯清掃ボランティア!!

4月22日から佐呂間自治会が市街地区の街路灯清掃を行いました。

佐呂間町内には交通事故や犯罪の発生を防ぐため約760基の街路灯が設置されています。その維持管理は町が行い、毎年、電球の交換など、約150万円余りをかけて修理を行っています。

佐呂間町市街地、主に大通りに設置されている街路灯は、そのフードがほこりや泥、フード内に入ったゴミなどで汚れ、明るさは半減していましたが、このたび、佐呂間自治会により街路灯清掃と古くなった電球の交換が行われました。また、清掃工事を請け負った面電気商会さんのご好意により街路灯のボールの塗り替えも行われ、街は見ちがえるように明るくなりました。

佐呂間自治会と面電気商会さんのご好意に深く感謝申し上げます。



おまかせください!! 「さろまコミュニティサポート」

4月11日に佐呂間コミュニティセンターで「さろまコミュニティサポート」の設立式が開かれました。

最近、町内での結婚式が発起人等のわずわらしさから北見市などの豪華ホテルのあるところに流れ減少傾向であること。また、葬儀についても町内会における戸数の減少や構成員の高齢化によりお手伝いが困難になってきている傾向があります。このグループは、それらの問題を解決し、結婚式の経費負担や親族が弔問客を心置きなく迎えられる手助けをしようと立ち上げました。

グループは、『ささえあい、たすけあい』をコンセプトに『やさしさと満足』を提供し、広く町民に愛される組織をめざしています。

問合せ先

さろまコミュニティサポート 佐々木
TEL 2-2155

topics

まちの話題

話題・出来事などみなさんからの情報をお待ちしています。
町民課 住民活動係
TEL 2-1213



知来敬老会

ご長寿を祝って
知来・仁倉
4月15日、知来・仁倉の両地区で敬老会が行われました。
両地区は、毎年農作業が忙しくなる前のこの時期

に開催され、子供たちや地域の方々が長寿を祝うため、あたたかいメッセージや催しを披露していました。
これから、末永くお元気で。



仁倉敬老会

毎月1日は佐呂間町交通安全の日、

毎月15日は道民交通安全の日

セーフティロード・サロマ

百年広場パークゴルフ場を
利用される方へ

パークゴルフ場のオープンとともに、すでに今年もプレーを楽しまれている方もおられると思いますが、昨年もシーズン中、路上や歩道に車を止めてプレーをする人がおり、歩行者から度々苦情が寄せられております。



パークゴルフ場前の道路

また、高校生の模擬議会では、路上駐車は交通安全上大変危険であり、絶対止めて欲しいと指摘がありました。一部の人のマナー違反のため、駐車場を利用している人たちにも迷惑がかかります。交通事故防止のため、路上駐車や歩道への駐車はしないようしてください。

交通安全スローガン

その違反

小さな瞳が見つめてる



知来小学校で行われた交通安全教室の様子

交通安全教室が実施されています。

町内の各小学校や保育所で「交通安全教室」が始まりました。

この教室は、新入学児童や園児の道路の横断や中・高学年の自転車の乗り方を学ぶもので、実際に道路に出て歩行や走行などを体験しています。

これからの各小学校や保育所・老人クラブ・各事業所などで交通安全教室が開催されます。

歩行者・ドライバーの皆さんが交通ルールをよく守り、交通事故に遭わない、起こさないよう指導していきます。

遠軽警察署管内 町村別交通事故発生状況

(平成14年3月末現在)

	発生件数		死者数		傷者数	
	14年	13年	14年	13年	14年	13年
佐呂間町	1	4	0	0	1	21
遠軽町	11	18	0	0	13	20
上湧別町	6	3	2	0	7	4
湧別町	4	7	0	1	5	10
生田原町	4	1	0	0	16	2
丸瀬布町	1	0	0	0	1	0
白滝村	0	0	0	0	0	0
計	27	33	2	1	43	57

(※発生件数は人身事故のみの件数です。)

重大交通事故発生

「横断中の小学生交通事故に遭う」

町内の交通事故は、昨年国道238号線を中心に死亡事故を含む21件(46人)の人身事故が発生しました。今年に入り3月末現在で発生件数1件、傷者1名の減少傾向でしたが4月11日、佐呂間町字富士の国道238号線で、横断中の小学生が網走方向から湧別方向に向かう乗用車にはねられ、意識不明の重傷事故が発生しました。事故現場はゆるいカーブになっていて、ものの、見通しも良く、特に危険な場所ではない道路で起きました。



事故が遭った国道238号線

このような痛ましい事故を二度と起こさないためには、運転者も歩行者もそれぞれの立場で安全意識を高め、交通事故防止に努めなければなりません。

永代町
永野 正 さん
男子 皓大 くん
平成13年5月2日生まれ

こんにちは。“ながの こうだい”です。
最近、みんなに「パパにそっくりね」っていわれます。
まだあんよはできないけど、ハイハイとつたい歩きで高速移動しています。
好きな食べ物はチーズ。苦手はすっぱいもの。
マイブームは“オツムてんてん”と“いい顔”です。
みなさん、よろしくネ!



ベビーフェイス



はじめまして。
なかのおとはです。みんなに“おっと”って呼ばれてるの。
最近暖かくなってきたから毎日ママと散歩してるんだ。歩くのがとっても上手なんだよ。
一番好きなことはパパとお風呂に入ること。
待ちきれなくてお風呂のドアの前で待ってるんだ。
早くいっぱい友達つくりたい。

浜佐呂間
中野 義典 さん
女子 音葉 ちゃん
平成13年5月1日生まれ



■交通安全の願いを込めて
3月25日、「梶キヨさん（幸町）」から町へ交通安全交通安全祈願のマスケットが寄贈されました。
このマスケットは、「梶さん」が一個一個心を込めて作ったもので、ホタテの稚貝に小さな手まりが付いており、鞆などに取り付けやすいようにキーホルダーになっています。
また、ホタテの稚貝の表裏には、「交通安全」と「サロマ」の文字が書かれており、とてもきれいなマスケットです。
いただいたマスケットは、町内の各保育所や幼稚園、各小学校の新入学1年生に交通安全のお守りとして配布させていただきます。
紙面を借りて、お礼申し上げます

新任お巡りさん紹介
4月1日付で、佐呂間駐在所へ新任の警察官が着任されました。
佐呂間駐在所署長
警部補 箱崎 和好
平成2年に警察学校を卒業後、函館方面八雲警察署地域課へ配属になり、平成14年4月1日、警部補に昇進し北見方面遠軽警察署佐呂間駐在所勤務となりました。
箱崎所長は、奥さんと2人暮らしで趣味はスポーツ（特にバトミントン）。佐呂間の印象は「町が広いこと」ということでした。
また、「早く町に慣れ、住民の皆さんに親しまれて頼られる駐在所にしたい」と語る。

遠軽警察署
佐呂間駐在所





食生活改善委員会 トウモロコシライフさるま

長いもと炒り卵の めんたいこ和え



【材 料】（4人分）

・長いも	200g	・マヨネーズ	大さじ2
・かいわれ菜	1/2パック	・しょうゆ	少々
・卵	2個	・酢	少々
・塩・酒	少々		
・辛子明太子	1/2腹		

【作 り 方】

- ① 長いもは、皮をむいてから薄いいちょう切りにして酢を少々入れた水にさらします。
- ② かいわれ菜は根をとってきれいに洗っておきます。
- ③ 卵をほぐし、塩・酒を少々加えて良く混ぜ合わせてから、弱火のフライパンで炒り卵を作ります。
- ④ 辛子明太子の皮を取り除き、長いも、かいわれ菜、炒り卵、マヨネーズ、しょうゆで和えます。



【料理の豆知識】

※褐色はなぜ起こる？

長いもは空気に触れると短時間で褐色してきますが、これは長いもに含まれるポリフェノールが、ポリフェノラーゼという酵素によって酸化されるためです。褐色を防ぐために酢水や塩水につけるのは、これによって酵素を不活性にすることができるからです。

◆特別養護老人ホームへ
幌岩 根本 トミヨさん
共立 佐々木ツルノさん

◆社会福祉協議会へ
○香典返しを廃して
(亡夫 幸雄さん)
富武士 三津谷タマさん
(亡父 邦夫さん)
永代町 面 幸孝さん
(亡母 フサさん)
西 富 鎌田 元美さん
(亡妻 ハルエさん)
永代町 小川 正夫さん
(亡弟 健司さん)
大成 芝 昭夫さん
(亡母 直子さん)
西 富 榮 啓一さん
(亡父 吉太郎さん)
富武士 佐藤 吉雄さん
(亡娘 優花さん)
北 西村 安史さん
(亡夫 雄次さん)
西 富 佐々木よね子さん
○社会福祉事業に対して
佐呂間中学校PTA上支部
カラオケあすなろ
代表 井上 孝一

あたたかいご寄付

ありがとうございます

◆佐呂間老人クラブへ
宮前町 平戸 保美さん
宮前町 小池 榮さん
宮前町 佐藤 幸子さん
宮前町 河合 春江さん
宮前町 高木 壽満子さん
宮前町 山内 忠義さん
宮前町 影山 敏夫さん
宮前町 本田 善吉さん
永代町 笹川 榮子さん
永代町 山内 秀夫さん
永代町 柏倉 信市さん
永代町 味よし店 さん
永代町 吉野 信忠さん
幸町 森本 幸雄さん
知来 小林 記美恵さん
西 富 堀口 雪香さん
西 富 惣田 博美さん
留辺薬町惣田 幸教さん
留辺薬町鴻池 賢一さん
矢野洋子と
サロマファミリーカラオケ
(有)御菓子司くどう
佐呂間市街自治会婦人部





3年生

水戸 雄介 くん

学習発表会で踊った笠踊りです。表情豊かで楽しさが伝わってくる作品に仕上げられています。



4年生

西 規里 さん

遠近法と点描法が、効果的に使われています。草一本一本まで生き生きと描かれています。



5年生

日沼 帆奈美 さん

最後の「みんなもきらきら」という言葉がいいですね。
きらきら輝くそんな学級になって欲しいなあと思います。



2年生

井田 翔太 くん

学習発表会での笠おどりです。元気に楽しくおどったようすがいいに描かれています。

人のうごき

ー3月末現在ー

世帯数	2,453戸(ー38)
人口	6,673人(ー78)
男	3,217人(ー38)
女	3,456人(ー40)

()内は前月比です。

表紙
・春季消防演習分列行進
・佐呂間小学校入学式
・元気に登校1年生
・ボーイスカウト春の交通安全
全運動街頭啓発

◆編集後記◆
4月1日付で、人事異動があり、これから広報を担当することとなりました。
勝手が分からず、四苦八苦の末やっと完成した次第です。これからも、分かりやすい広報目指して頑張っていきたいと思えますので、よろしく願います。
今年、雪解けが早く、道路も乾いていて、スピードが出やすい状況です。スピードの出過ぎや事故にはくれぐれも気を付けましょう。